



もっと知って、「しん」の強み！

「教育体系の強化」について

「しん」では、教育研究担当を中心に、「教育体系の強化」を図っています。ご利用者に対するサービスの説得力は、間違いなく学術面のレベルです。ただし、「やらされ感」は良くないので、基本線は自発的な取り組みにしています。

サービス検討会議

月1回

新規例や難渋例など、「スタッフ全体で、細かく分析したい症例」をピックアップします。

現任者研修（社内勉強会）

月1回

「虐待防止」など、介護サービス情報公表に基づく必須内容と、経営の基本となる「ドラッカー理論」や「メンタルヘルス」などの独自内容を組み合わせています。

リハ看護・リハ介護のためのスキルアップシリーズ／ブラッシュアップシリーズ

サービス検討会議に繋がる「疾患背景」や「障害背景」を強化するため、講師の一方通行にならない演習（質疑応答）形式で取り組んでいます。

<実績>

1. スキルアップシリーズ

「記憶・知能」／「学習・計画」／「遂行機能障害」

「糖尿病」

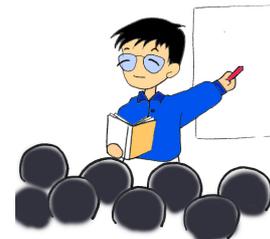
「ICF」

「PDCA（サイクル）」

2. ブラッシュアップシリーズ

「記憶障害」

「糖尿病」／「浮腫・心不全」



<教育研究担当のプロフィール>

杉野哲裕（リハビリ・デイサービスセンター「しん」相談役 Super Advisor）

所有資格

理学療法士・介護支援専門員・福祉住環境コーディネーター2級・メンタルヘルス検定Ⅱ種及びⅢ種

講師履歴

西日本リハビリテーション学院・熊本保健科学大学・介護労働安定センターなど 医療・福祉系団体へ多数

